

第二回 デイサービスまっなみ運営推進会議議事録

日時：平成29年 2月 25日（土）10：00～10：30

場所：デイサービスまっなみ

出席者：ご利用者代表 1名 ご利用者ご家族代表 1名 富士見町自治会長 1名
茅ヶ崎市高齢福祉介護課職員 1名 地域包括支援センターさざなみ職員 1名
有識者（元民生委員）1名

1. 開会の挨拶

〈管理者〉 特定非営利活動法人介護の会まっなみ デイサービスまっなみ 第2回運営推進会議 を開催いたします。

2. 運営推進会議について

管理者より運営推進会議について説明。

3. ご出席者のご紹介

管理者より ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、高齢福祉介護課職員、地域代表富士見町自治会長、地域包括支援センター職員、有識者 を順番にご紹介。

4. 法人・事業所紹介

管理者より紹介

5. 活動報告

管理者がプロジェクターにて報告。

6. 意見交換

〈管理者〉 日頃デイサービスまっなみ をご利用されていていかがですか。

〈ご利用者〉 大変世話になっております。ありがとうございます。

〈管理者〉 ご家族が毎回連絡帳を楽しみしてくださっていると伺いました。ありがとうございます。

〈ご家族代表〉 いつもありがとうございます。そうなんですよ。もう一番楽しみなんです。主人が上機嫌で帰ってきます。有難い事です。普段も機嫌が悪いということはないんですが、一味違います。そして「今日デイサービスですよ」と言うと「へ？」と言うんですが連絡帳を出すとうるんです。「お迎えが来ますよ」と言うとウキウキしてるんですよ。だからやっぱり、また変わった面が出てくるというか、こんな軽い人だったのかと思います。家ではいつも鼻歌を歌うんですよ。ありえないんですよ。子供たちが驚きます。本人は非常にめでたくて歌っています。3月が主人の誕生日なので、子供たちが来て集まったら主人に歌ってもらおうかなって、『武田節』を。今までは『節』とつくものは歌っていないんですよ。もちろん演歌も歌わないし。こんな軽い人ではなかったんですけど、どんどん軽くなっている。こっちが地なのかなって思うくらい。私も一緒に歌うんですけどなかなか覚えられなくて。

〈管理者〉 機能訓練の際も、飽きてしまうので歌詞本を手で歌いながら参加されています。その際、脳トレーニングをされる方もいらっしゃると思われ、そちらの問題を答えたり、いろいろ頭を動かされています。

しゃいます。

〈ご利用者代表〉『武田節』を唄われる。

一同拍手

〈ご家族代表〉歌詞の意味で泣けますが、主人が歌うとすごくうれしいです。

〈管理者〉 何年とご利用されていて、初めてここの施設名をおっしゃってくださったので、それだけでも私たちはうれしく思いました。

〈ご家族代表〉そうですね。少なくともちょっと新しい、良い面が開発された気がして。そんな難しい人ではなかったのだけれど、楽になりました。私がすごく楽。ばんざーいと思って車を見送るのですけれど。そして今、（映像を）拝見しまして、こんなに良くしてもらっていいのかなど。もったいないと思います。お礼を申し上げたいと思います。

〈管理者〉 こちらこそ。楽しんでいただけているようで良かったです。こちらでも楽しませていただいています。

先日、松浪ふれあいネットワークに参加させていただき、この地区の方々には本当に自治会、防災にご尽力されているな、と感じました。こちらは、茅ヶ崎の第6グループに属していますが、災害時の重度者受け入れ施設がAになっています。ただ津波警報が出たときには、海へと向かって行くには危険なので、こちらに留まるか、または鉄砲通りに出ると標高がだいぶ高いのでこちらの方へ避難したいと考えています。自治会長、ご助言お願いいたします。

〈自治会長〉 そうですね。富士見町公園でも（標高が）10mはありますから、そこまでいけばなんとかね。余裕があれば鉄砲通りにあるコンビニが一番ですかね。昔は134号線がなかったので津波がこっちまで来た、という記録が残っていますけどね。
今は……。まあ、全くないとは言えませんからね。

〈管理者〉 前回、運営推進会議に出席してくださった際に、「何かあれば」とおっしゃっていただきました。是非、自治会の方々に、こちらの避難訓練や災害を想定した炊き出しなどの際に参加していただけたら、と思っています。よろしく願いいたします。

〈高齢福祉介護課〉 活動報告を拝見させていただき、本当にいろんなレクリエーションをやっていらっしゃるんだな、とすごく関心いたしました。また、ご利用者やご家族の方も楽しそうに、にこやかに参加されていていらっしゃるのがわかって、本当に温かい気持ちになりました。
利用されている方はお近くの方が多いですか。

〈管理者〉 はい。浜竹・松浪が多く、一番遠い方で本村です。

〈高齢福祉介護課〉 送迎はみなさん使われていらっしゃいますか。

〈管理者〉 はい。1名、徒歩での送迎の方もいらっしゃいます。

〈地域包括〉 移転して2年ですね。この地域の方にも周知されてきていると思います。災害の時には協力し合える関係性が作って行かれば良いと思います。

〈管理者〉 ありがとうございます。

〈有識者〉 映像観ていまして、みんな良い笑顔だな、と拝見いたしました。

災害が起きた時にどうするのかな、と。以前、東北大震災の時のことを思い出しまして。海に近いし、津波があったときのことが心配ですけど、高い建物など借りられないですかね。民間のとか。

〈自治会長〉 一番近くて良いのはBマンションですね。あそこの3階まで登ればまず問題ないと思います。同じ富士見町ですからね。ただどうやってあそこまで行くのかを考えると不安ですけども……。あそこまで行けたとして、エレベーターはないし階段で3階までとなると。

〈管理者〉 まずは防災倉庫もある富士見町公園に避難ですね。

〈自治会長〉 まず何かあったときには防災倉庫のある富士見町公園に自治会の誰かが来ますから。

〈高齢福祉課〉 利用者の方も含め、外への避難訓練はされているんですか。

〈管理者〉 この敷地内での避難訓練になっていまして、屋外へ避難する、という訓練になっています。前回の訓練で全員が屋外へ避難した際にかかった時間は5分弱でした。

災害が起きる時間によっては、日中一時支援の子供たちもいますので、そこでパニックになる子供たちがいる中で、(津波警報の際に)スタッフがいかに冷静にご利用者を避難場所へ誘導することが出来るか、が問題になってくると思っています。

その際には、担架などあれば便利ですけど、ありませんので、車いすを使用するの避難になると思います。

〈管理者〉 スタッフの話に移ります。

日頃スタッフには、ご利用者の声に耳を傾け、一言ひとことを大切に拾いケアへと結びつけてほしい、との(管理者の)考えから、今年度は日めくりカレンダーを作成中です。日めくりカレンダーは今年度中に完成出来たらと思っています。

今後ともよろしく願いいたします。

- ・次回デイサービスまつなみ運営推進会議は9月上旬を予定